

第 117 期 第 4 回 東京奄美会執行部会

日 時 平成 28 年 4 月 23 日 (土) 13:00～

場 所 千代田区スポーツセンター 8F

次 第

《会議の結果》

進行

事務局長 中濱 寛

□ 会長あいさつ 会長 森 眞一

※ 現在も続いている「熊本地震」では関係者に被災者は出ていないでしょうか。案じております。
本日は第 118 期の総会・芸能祭に向けての議題でありますから、忌憚のない議論をしていただきたいので活発なご発言をお願いします。

■ 協議事項

1、第 118 期 総会・芸能祭に向けて

1) 日程等 既報のとおり

日時 平成 28 年 10 月 30 日 (日)

場所 大井町 きゅりあん

《報告》

○ 舞台総監督に決定していた恵原睦夫さんの件について報告

恵原睦夫氏にあつては、舞台総監督を引き受けたのであるがレコーディングのスケジュールとお店の関係で時間的に多忙をきたしている。そのような状況で「舞台監督」を引き受けて十分な活動ができず、皆さんにご迷惑をかけては申し訳ない…という事で辞退された。代役についてご本人から推薦いただいたところ事務局長の「中濱 寛氏」を推薦された。

この会議の始まる前に、中濱氏と相談する時間をもった。結果は、「一人でできるものではない。今までの行事で仲間があるので仲間と相談して引き受けるか決めたい」という状態である。

○ 既決定事項の報告

○ 有料席数 945～950席程度

2) 総会式次第・芸能祭について

第 2 回役員会の決定に基づいて実施する

これまでの決定事項

相対的には手作り感を醸し出し「あまり華美にならず質素を旨と

する」ことで出演者等の決定にあつては芸能委員会に委ねる
3) 予算案について 会計長

○ 会費 3000 円

※ 出演者の内容によっては 2000 円とすることも可能

《決定事項》

会費は 3000 円とする

決定に至った経緯

冒頭会費 3000 円を前提とした予算案をもって説明。2000 円とした場合の予算案も提示すべきではないか…という趣旨の発言があり。

それに応じて、執行部から手持ちの資料によって口頭で説明あり。

その結果、会費として「3000 円」を妥当とすることに決定する。

【執行部への注文】

次回の役員会へ提出する予算案には、第 114 回の決算書と併せて提出するのであろうから、余剰金の表記等を合わせたものにしていただきたい。

○ プログラム協賛広告予定額 250 万円

※ 各郷友会への割り振り額は別紙のとおり

割当額を超えた分については 20%の報奨金を出す

※ 詳細は広告委員から報告予定

《決定事項》

1) 広告募集委員長からの提案もあつて、各郷友会への割り当ては 200 万円とする。

【理由】 ハードルが低いほど協賛広告はお願いしやすいし頑張れる。結果的に割当額を超過することによって「報奨金」が多く貰えることになることになるため。

執行部からのお願い

郷友会の最大目標額としては、「250 万円」としていただきたい。

そして、広告募集委員会として独自で 50 万円程度をお願いしたい。

2) 報奨金の割合

各郷友会の割当額を超えた分に対し、2割を報奨金として払い戻す。

【質問事項】

○ 各郷友会の配分比率は何を基準にして決定されたのか

執行部から

長年この配分比率で踏襲されてきたことで、これに至った経緯は把握していない。

藤井広告募集委員長から

詳細は分からないが、それぞれの会の財政力・会員の動員力・会員数等々を勘案して決定されたやに聞いている。

- この機会に、当該比率を見直すことは考えていないか

執行部から

現状に於いて特段問題があるわけでもないので、見直す必要性を感じていない。

4) 各実行委員会の進捗状況及び今後の行動予定について

各委員長

《徳岡式典委員長》

《報告項目》

- 別添資料に基づいて総会式次第案について
- 席時の抽選にあつては、各会が平等になるように考えて行う
- 開会宣言が「龍郷会」、閉会の辞が「名瀬会」となっているので式典委員長の発言、名瀬会会長としての発言とを考慮して、発言者を決めていきたい。

《勝広報委員長》

- 広報委員会は、広告募集委員会及び芸能委員会等の結果等を待って活動しなければならないところがあるために、未だ具体的な活動はしていない。芸能委員会で、出演者等が概ね決定するようなことになっているようであるから、それを受けてパンフ・チケット等の図案をどうするか考えていきたい。

《竹内芸能委員長》

- 恵原舞台総監督辞任の経緯
- 出演者の決定者の報告
- この執行部会終了後に他の出演予定者との出演交渉を実施する
- キャッチコピーの件

《藤井広告募集委員長》

- 各郷友会による広告募集予定額は 200 万円としたい
各郷友会のご協力を切にお願いしたい
- 6月を目途に各郷友会へお願いする予定である
- 委員会としても独自のネットワークで広告募集をおこなう

5) 座席の割り当て抽選

※ 5月14日の役員会で抽選を行う。

席が平等になるよう前後左右を調整して抽選とする。

6) その他

次回役員会（5月14日）に大まかな出演者・会費を決定し、5月中に各郷友会へ郵送する手配としたい。

※ できることなら5月14日の役員会でパンフが配布できることが望ましい。

2、活動協力金のお願い

各郷友会例年通りの比率による（振込期日 5月末）

※ 振込用紙を各郷友会の幹事長に手交し依頼する

3、その他

・文化講演会開催の件

※ 別添「文化講演会開催要領」に基づいて説明

文化広報委員会で検討してきたわけではないが、ともかく私案であるが、

講演テーマ

奄美群島における地方創生～地域再生、活性化（仮題）

講演者

清水隆教 氏（総務省自治行政局地域自立応援課 課長補佐）

開催日時

当初 7月10日を予定していたが、相手の都合で流動的となった。

7月31日（日）又は8月7日（日）のどちらかで開催することとしたい。

開催場所

四ツ谷「主婦会館」

・「熊本地震」に対する対応

東京奄美会として何らかの救援活動はできないものか。

※ 2010年の奄美豪雨災害の際に、熊本からの援助を受けた経緯もあり、奄美出身者も居住していることを鑑みると他人事ではない。何らかの行動を起こそう。

渋谷おはら祭りで「東京奄美会」として募金活動を行っては如何か。

5月14日の連長会議に諮って実施する方向で行くことで決定される。

■ 報告事項等

1、文化広報部より

※ 文化講演会の説明の他 特段なし

2、青年部より

※ バレーボール大会の日程 7月2日 場所 東十条小学校

※ BQQ大会 日程未定

3、女性部より

※ 渋谷おはら祭りに向けて練習に励んでいる。上位入賞を目指して頑張っているので応

援方宜しく願いたい。

※ 「熊本地震」に対する救援活動の件は5月14日に連長会議が開催されることから、おはら祭りの中で実施してよいか同会議で諮ってみる。

4、その他

- 東京奄美会副幹事長 変更 住用会 福 晃尚 ⇒ 井上 雅仁 へ変更
- 各郷友会からの報告事項
 - ※ 各郷友会からの報告事項なし

《今後の日程》

	実施予定日	行事内容		実施予定日	行事内容
1	5月14日(土)	第3回 役員会	13	9月11日(日)	喜界会 総会
2	5月22日(日)	住用会 総会	14	9月17日(土)	第6回 執行部会
3	5月29日(日)	沖洲会 総会	15	9月14日(水)	チャリティーゴルフ大会
4	6月12日(日)	渋谷 おはら祭り	16	9月19日(月・祭)	徳之島町会 総会
5	7月2日(土)	青年部バレーボール大会	17	9月 中旬	会計監査
6	7月17日(日)	瀬戸内会 総会	18	9月25日(日)	天城町会 総会
7	7月24日(日)	名瀬会 総会	19	10月1日(土)	第4回 役員会
8	同日	伊仙町会 総会	20	10月2日(日)	笠利会 総会
9	7月30日(土)	第5回 執行部会	21	10月22日(土)	第7回 執行部会
10	8月6日(土)	拡大役員会	22	10月30日(日)	第118期 総会
11	8月21日(日)	大和会 総会	23	11月20日(日)	与論会 総会
12	9月4日(日)	龍郷会 総会			

【注】

- 会議日程等は、諸般の都合により変更する場合がある。
- 芸能祭に向けて、臨時の会議を設けることもある。

《添付資料》

1. 第118期 東京奄美会総会・芸能祭 第1部式次第
2. 芸能委員会 活動報告
3. 芸能委員会 作業スケジュール(修正案)
4. 文化講演会開催要領(案)
5. 第4回執行会兼幹事会出欠名簿